



陸奥湾海況情報

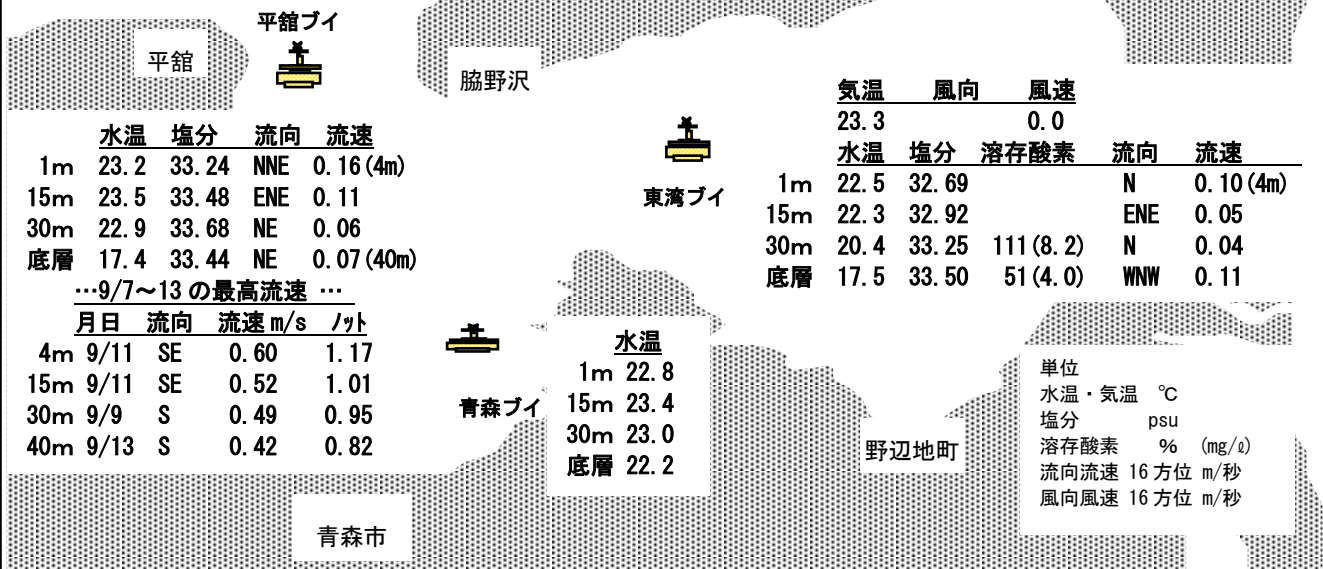
No. 846

発行日 平成 23 年 9 月 14 日

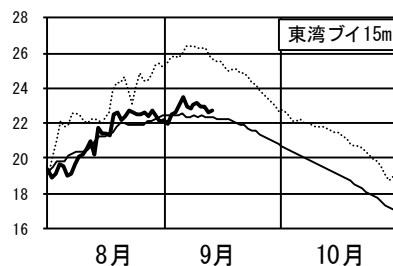
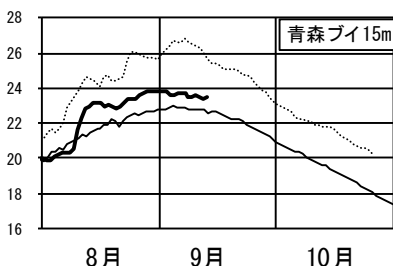
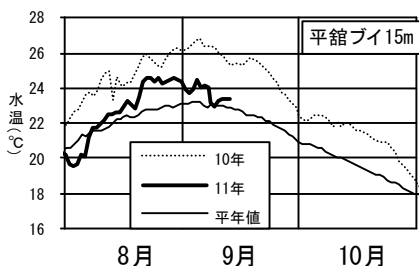
9 月 14 日午前 9 時の
観測結果

底層の観測水深
平館ブイ 45m
青森ブイ 44m
東湾ブイ 48m

水温は、平館底層を除き平年並みとなっています。また、湾口部で強い南下流が観測され、東湾底層では溶存酸素濃度が低下しています。



15m層 日平均水温の推移



●今期の概況 (9月7日~13日)

水温は、平館ブイの1m層及び15m層で0.7~0.8°C低下し、30m層及び底層で0.2~0.3°C上昇しました。青森ブイの1m層及び15m層で0.2~0.8°C低下し、30m層及び底層で0.1~3.2°C上昇しました。東湾ブイの1m層及び15m層で0.1~0.8°C低下し、30m層及び底層で0.7~0.8°C上昇しました。流れは、平館ブイの4m層で9月10及び11日に、15m層で11日に1ノットを超える南下流が観測されました。溶存酸素は、9月8日~11日に底生生物にとって必要な濃度(4.3mg/L)を一時的に下回り、13日以降も下回っています。

9月13日の日平均水温は、平館ブイで20.6~23.4°C、青森ブイで21.9~23.5°C、東湾ブイで17.0~22.7°Cでした。

9月6日~10日の半旬別平均水温を平年と比べると、平館ブイの1m層~30m層で『平年並み』、底層で『やや高い』、青森ブイ及び東湾ブイの全層で『平年並み』でした。

9/6-9/10 の半旬別平均水温の実況・昨年差・平年差 (°C) 及び平年比 (%)

	1m層				15m層				30m層				底層			
	実況	昨年差	平年差	平年比	実況	昨年差	平年差	平年比	実況	昨年差	平年差	平年比	実況	昨年差	平年差	平年比
平館ブイ	23.6	-2.8	0.5	36	23.5	-2.8	0.5	38	22.8	-2.4	0.9	54	20.8	-0.6	1.1	66
青森ブイ	23.7	-2.9	0.7	55	23.6	-3.0	0.8	55	21.8	-4.3	0.1	5	18.0	-3.9	-0.9	-47
東湾ブイ	23.3	-3.0	0.8	50	23.0	-3.3	0.7	42	20.7	-3.1	-0.2	-17	16.3	-4.1	-0.4	-23

平年比の階級：平年並み(±60%未満)、やや(±60%以上~±130%未満)、かなり(±130%以上~±200%未満)、はなはだ(±200%以上)

●今後の見通し

気象台発表の9月10日からの1ヶ月予報(東北地方)の週別の気温では1週目、2週目共に『高い』となっており、また、日本海産水産研究所公表の日本海海況予測システムJADEに基づくと陸奥湾の2.5m層の水温は9月11日~15日、9月16日~20日共に『平年並み』と予測されます。以上のことから、陸奥湾の向こう1週間の水温は、平年並み~やや高めで推移するものと考えられます。

